

# 大分県西部圏地域公共交通利便増進実施計画の概要

## 基礎情報

- 《作成主体》 大分県、日田市、九重町、玖珠町
- 《区域》 日田市、九重町、玖珠町の全域
- 《計画期間》 令和5年4月1日～令和8年9月30日

## 問題点と基本方針

### 《路線バスの現状・問題点》

- ・ 少子化等に伴う通学者減や感染症拡大に伴う利用者減が影響し、西部圏各地を連絡する路線バス網の収益性が悪化
- ・ 交通事業者の収益性も悪化しており、ほぼ全ての路線で民間路線としての維持が困難な状況

### 《地域における問題点》

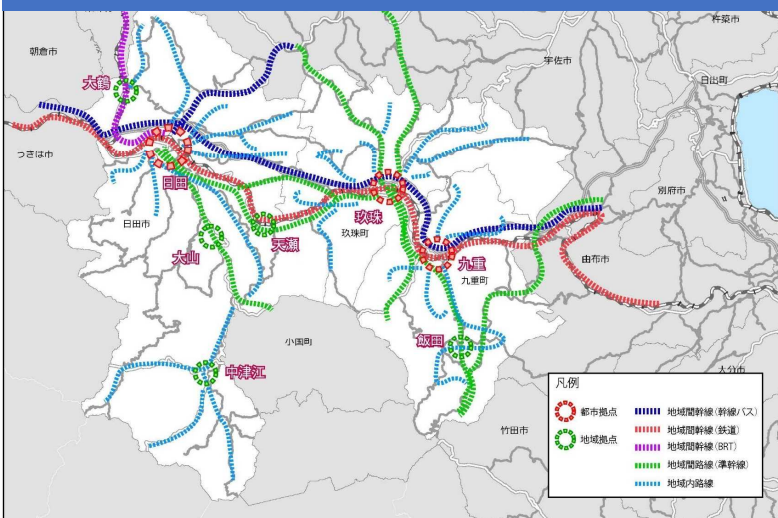
- ・ 各市町において幹線バス路線に接続するようにフィーダー系統を運行しており、地域間幹線の動向は地域全体の収支に影響
- ・ 玖珠町内では、「路線バスとコミバスで異なる運賃体系」と「居住地ごとに異なる運賃負担額」という問題が発生しており、住民から不満の声が挙がっている。

### 《基本方針》

- ① 現在の骨格を基本としたバス路線網の維持
- ② 役割に応じた運行内容への適正化
- ③ 地域内路線と連動した見直し
- ④ ゾーン制運賃の導入による運賃格差の是正

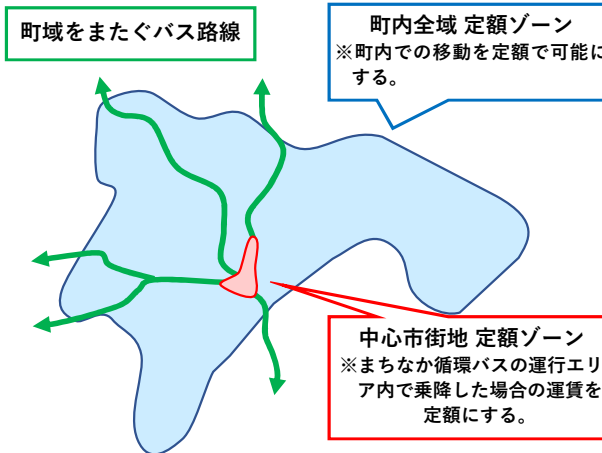
本計画では、県内全てを対象として公共交通オープンデータを作成するほか、玖珠町内路線を対象にゾーン制運賃を導入する。また、対象路線の利用状況を踏まえたうえで、適宜運行水準の適正化や路線の延伸を実施する。

## 西部圏における公共交通ネットワークの形成方針



## 利便増進を図る内容

### ゾーン制運賃の導入

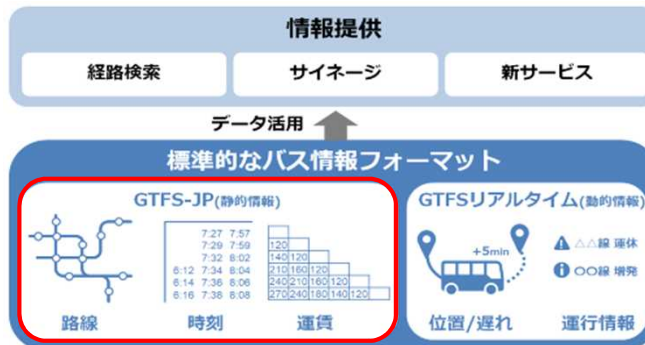


- 《中心市街地》  
まちなか循環バスの運行エリア内での乗車（路線バス利用の場合も含む）は、均一運賃として設定。
- 《町内全域》  
中心市街地を除く、町内全域で均一運賃を設定。  
玖珠町内の移動のみを対象とした定期券の発行についても協議中。

### 路線の延伸



## 公共交通オープンデータの作成



- 《概要》
- ・ 乗合バス運行情報を標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）の形式で整備し、オープンデータとして公開。
- ・ 県内路線バスの運行情報について地図アプリや経路検索サイト等の多様なサービスへの反映を図り、利用者の増加に繋げる。
- 《実施事業者（西部圏）》  
日田バス、大交北部バス、玖珠観光バス、亀の井バス

## 路線ごとの実施内容

中日線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダイヤ調整の実施（R3.10）</li> <li>・ 運行水準等の調整（適宜）</li> </ul>
森町線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 玖珠町内にてゾーン制運賃の導入 &lt;R5.10実施に向けて調整中&gt;</li> <li>・ 運行水準等の調整（適宜）</li> </ul>
杖立線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運行水準等の調整（適宜）</li> </ul>
宝泉寺線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 玖珠町内にてゾーン制運賃の導入 &lt;R5.10実施に向けて調整中&gt;</li> <li>・ 運行水準等の調整（適宜）</li> </ul>
古後線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 玖珠町内にてゾーン制運賃の導入 &lt;R5.10実施に向けて調整中&gt;</li> </ul>
深耶馬溪線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塚脇方面（下長野まで）に路線を延伸（R4.10）</li> </ul>
山下線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運行水準等の調整（適宜）</li> </ul>